

本とあそぼう Vol. 64
こどもんと

2006年 7月
宇佐市民図書館
〒 879-0453
宇佐市大字上田1017-1
Tel.0978-33-4600
Fax.0978-33-4679

雲

男の子って

どうして雲が好きなのかしらね

おばさん 小さな女の子だったけれど

こんなにおばさんになってもまだ

わからないわ どうしてなの？

雲ってね おばさん

未来とか とおい国とか まだ出会わないひととか

なんだかそういうものを感じさせるんだ

だから雲を見ながら

夢ゆめを見ているのさ男の子は――

それじゃ小さな雲だったら

小さな夢なの？

大きな大きな黒雲だったらどうなのよ

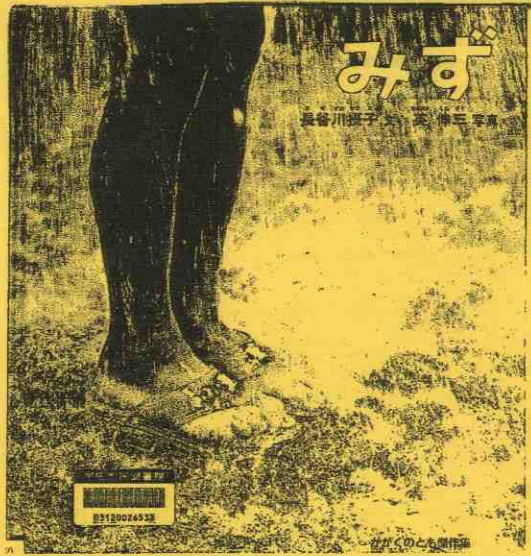
嵐が来るかもしれないのに――

どうしても わかってくれない

白い ふつくらした

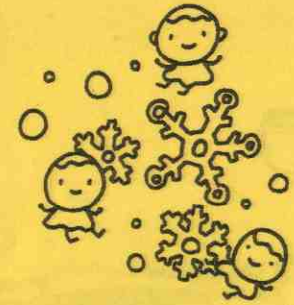
雲みたいなおばさん

辻 征夫 詩集 『みずはつめたい』 より
水内喜久雄 選・著 大滝まみ 絵
理論社 刊



『みず』かがくのとも傑作集
 はせがわせいこ 長谷川摂子 文 英 伸三 写真
 ふくいんかんしよてん 福音館書店 刊

やさしくて、ゆかいで、おそろしいもの。あそぼうといたり、あばれまわったりするもの。
 みずにはいろんな姿があります。
 おやこで親子でどうぞ。



みず ひやく はなし
【水・百の話】



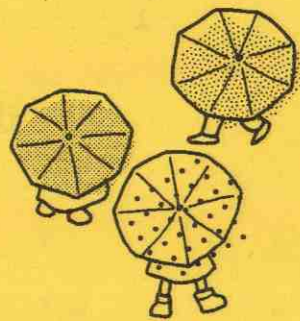
『北島康介』シリーズ素顔の勇者たち
 おりやまこしみ 折山淑美 著 旺文社 刊

アテネで金メダルを取った北島選手。水泳より、みんなと遊ぶ方が楽しかったころ。「負けたくない」「オリンピックに出たい」と思い始めたころ。世界記録を出したあとの故障など。テレビだけでは分からない顔があります。



『台風にのる』
 フリズル先生のマジック・スクールバス
 ジョアンナ・コール 文 ブルース・ディーギン 絵
 ふじたちえ 藤田千枝 訳 岩波書店 刊

フリズル先生のクラスでは、しらべ学習のたび、ぼうけんになります。天気についてしらべていると、なんと台風を体験することになってしまいました。



どくだんとへんけんによっているかもしれない

今月の一冊

『水の科学』

ウォルター・ウィック 著

林田康一 訳

あすなろ書房 刊



氷も雪も蒸気も水。
水と光が出会うと虹ができる。
ちょっと難しい、表面張力、付着力。
びんの中に水を一滴落としたり、その水はどこへ
いくのか？
美しい写真に引きつけられる科学の本です。